



森から世界を変える
プラットフォーム

森から世界を変える プラットフォーム 2025年度定例会

2025年12月17日

目次

1

森プラについて

2

2025年度活動報告

3

今後のプラットフォームについて



森から世界を変えるプラットフォーム(通称:森プラ)

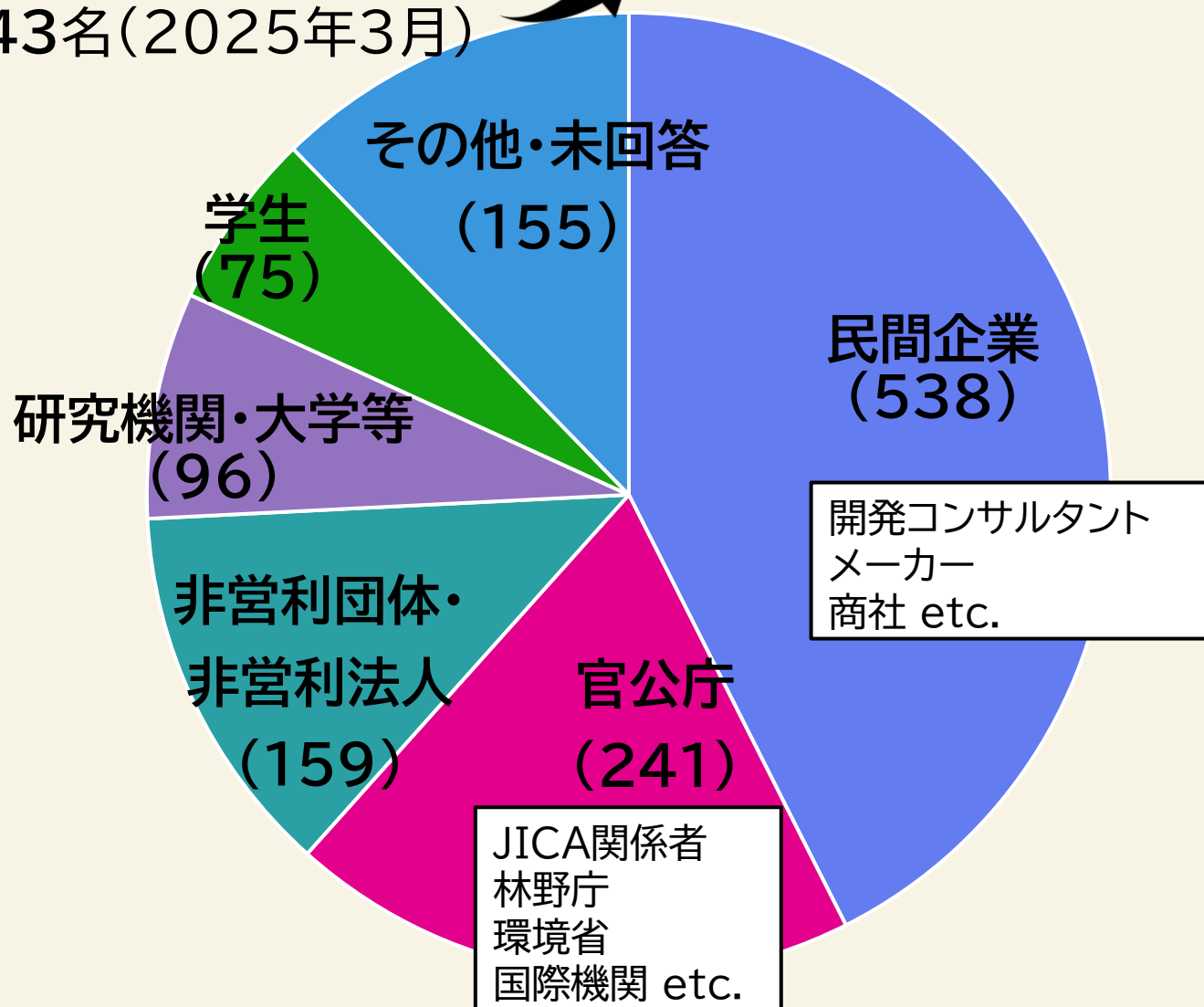


- 2021年に JICA地球環境部と森林総合研究所REDDプラス・海外森林防災研究開発センターにより設立
- 前身の「森から世界を変えるREDD＋プラットフォーム」(2014年～2020年)の取組を発展的に継続
- 途上国における森林保全・再生、及び持続可能な森林管理に関わる多様なステークホルダーの協働の推進を目的
- 森林分野に関心を有する会員が集い、情報や意見交換を行うことで、技術・知識の向上やネットワークの創出を図る



1264 名(2025年12月)

1043名(2025年3月)

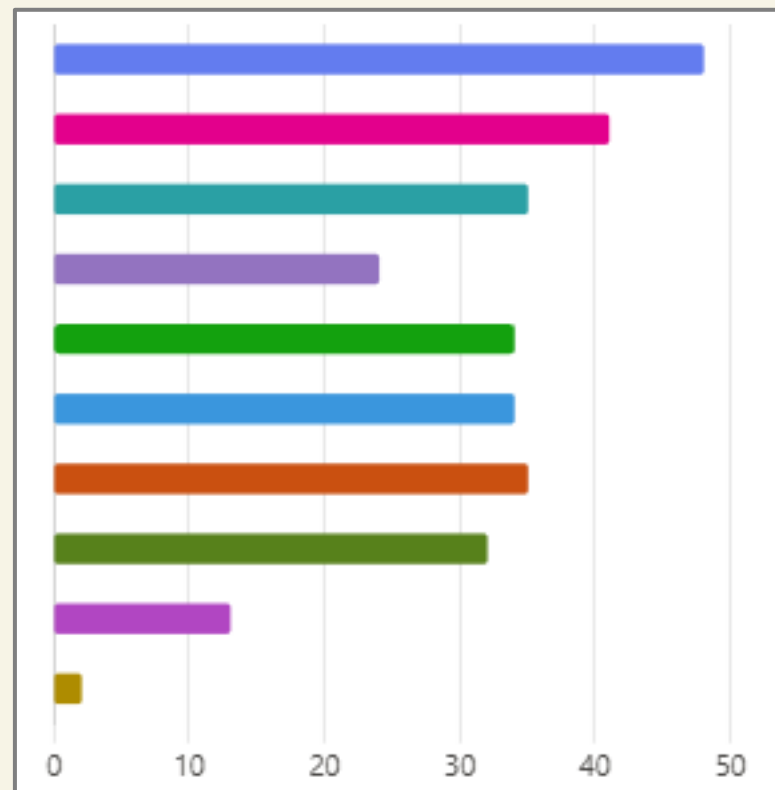




森プラ活動として関心のあるキーワード

(2025年3月)

- 森林再生・回復（植林等）
- 森林を活用した気候変動緩和（REDD+、カーボンドレジット等）
- 森林を活用した気候変動適応（森林火災対策、防災・減災等）
- 森林と科学技術（リモートセンシング、DX、AI等）
- 持続可能な森林管理・木材利用・調達（林産品、森林認証、サプライチェーン、木造建築物等）
- 森林を活用した地域づくり（地域や住民との協働、持続可能な土地利用計画、エコツーリズム等）
- 生物多様性・生態系保全（TNFD、30by30、OECM等）
- 持続可能な農業（環境再生型・保全型農業の推進、EUDR等）
- 人材育成・キャリア構築
- その他





森プラセミナー(4回)

2.2025年活動報告

6月22日 JICA×森プラ×TICADイベント「アフリカの森と音楽／Forest and Music of Africa」(対面)



7月25日 「マングローブの生態系サービス ～その活用と保全～」(対面+オンライン)



10月10日 「民間企業による生物多様性保全の最前線 ～ ネイチャーポジティブな社会の実現に向けて～」(オンライン)



12月17日 「森林の未来を考える:世界の動向と現場の挑戦」(対面+オンライン)





森プラメルマガ(隔週)

(2025年12月1日時点)

森プラ事務局発イベント情報(18回)

森プラ会員発各種情報(14回)



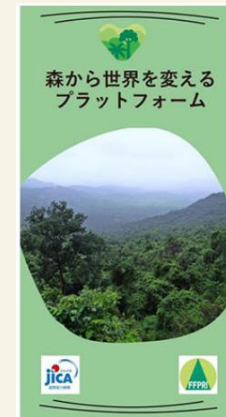
森プラ共催・協カイベント(3件)

- ・ よこはま動物園ズーラシア・JICA共催『オカピのふるさとを知ろう:「地球の肺」コンゴ盆地について理解を深める』(2025年7月27日)
- ・ JICA共催国際セミナー「コンゴ盆地における熱帯林・野生動物・狩猟採集民研究の50年と未来への貢献」(2025年7月28日開催)
- ・ 公益財団法人国際緑化推進センター(JIFPRO)との共催セミナー「フォレストカーボンセミナー:COP30等報告会」(2025年12月23日開催予定)



森プラ・リーフレット

森プラ主催・共催セミナーでの配布、外部機関への送付



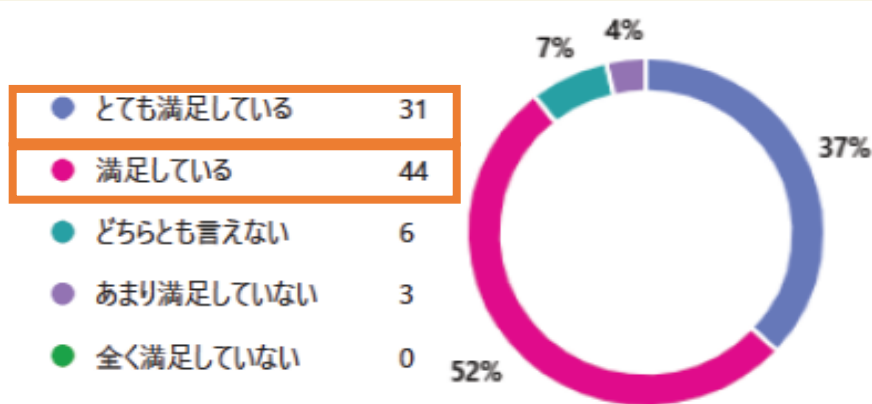


森プラの延長

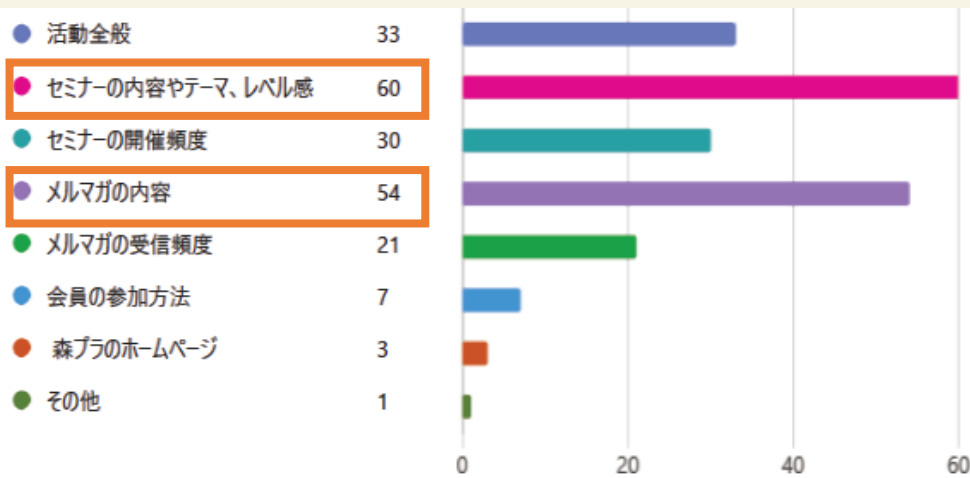
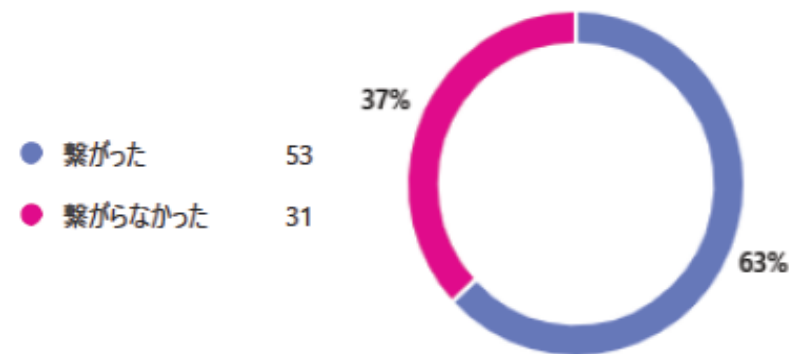
3. 今後のプラットフォームについて

- ・ 現行森プラの設置期限: 2025年12月末
- ・ 今後の活動に関してアンケートを実施(回答数: 84名)

① 現行森プラの満足度について



② 森プラへの参加が(所属先や個人の)自然環境保全にかかる具体的な検討や取り組みに繋がったか





森プラ会員のご関心

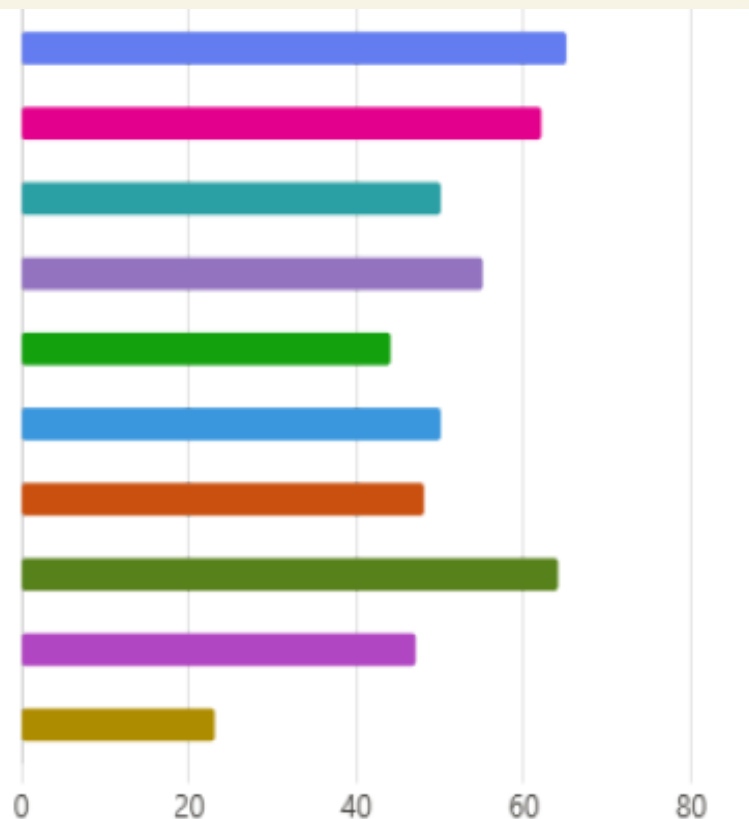
3. 今後のプラットフォームについて

③延長後のプラットフォームの活動方針について



④延長後のプラットフォームの活動として関心のあるキーワード

- ① 森林再生・回復（植林等）
- ② 森林を活用した気候変動緩和（REDD+、カーボンクレジット）
- ③ 森林を活用した気候変動適応（森林火災対策、防災・減災等）
- ④ Nature-based Solution（自然に根差した社会問題の解決：Eco-DRR、グリーンインフラ等）
- ⑤ 森林と科学技術（リモートセンシング DX、AI等）
- ⑥ 持続可能な森林管理・木材利用・調達（林産品、森林認証、サプライチェーン、木材利用、EUDR...）
- ⑦ 森林を活用した地域づくり（地域や住民との協働、持続可能な土地利用計画、エコツーリズム等）
- ⑧ 生物多様性・生態系保全（TNFD、30by30、OECM等）
- ⑨ 持続可能な農業（環境再生型・保全型農業の推進、EUDR等）
- ⑩ 人材育成・キャリア構築



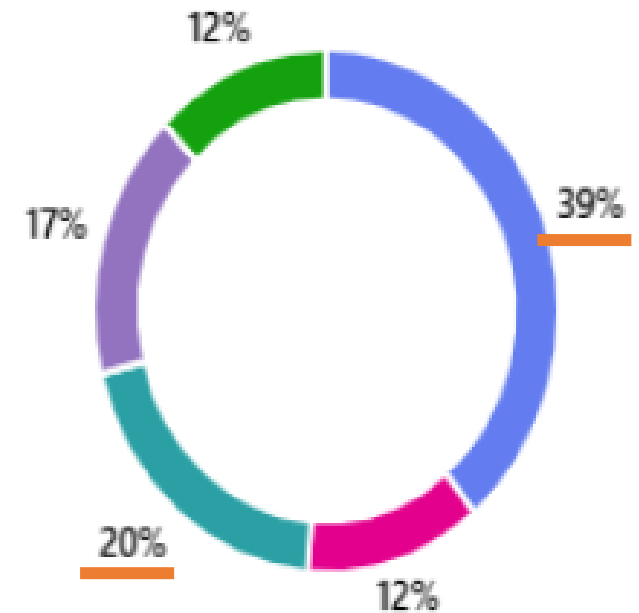


森プラ会員のご関心

3. 今後のプラットフォームについて

⑤後継PFではどのような参加を希望するか

● セミナーやメルマガを通じた情報収集	73
● プラットフォーム会員に向けた自社や個人の取組発信	23
● 他企業・組織等とのネットワーキング	37
● 他企業・組織、途上国関係者等とのマッチング	31
● 分科会の実施や、他の会員・事務局との共同活動の実施	23





- **設置期間:**2030年12月末まで延長する。
- **対象とするテーマ:**森林をはじめ、広く自然環境保全に関するテーマを取り扱う。
- **活動:**これまで実施してきた活動(セミナーやメルマガ等)に加えて、会員同士のインタラクティブな交流や他企業・組織、途上国関係者とのネットワーキングの機会の創出、及びマングローブに係る情報発信の強化を行う。
- **参加形式:**これまでの個人会員形式と共存・併用する形で、団体会員形式を追加する。なお団体会員として参加した場合でも、基本的に団体名・ロゴは公表しない。



引き続き、森プラへのご参加をよろしくお願いいたします！